

新しい未来をひらく「出会い」と「感動」を

東京ビッグサイト広報誌

BIG SIGHT

2008

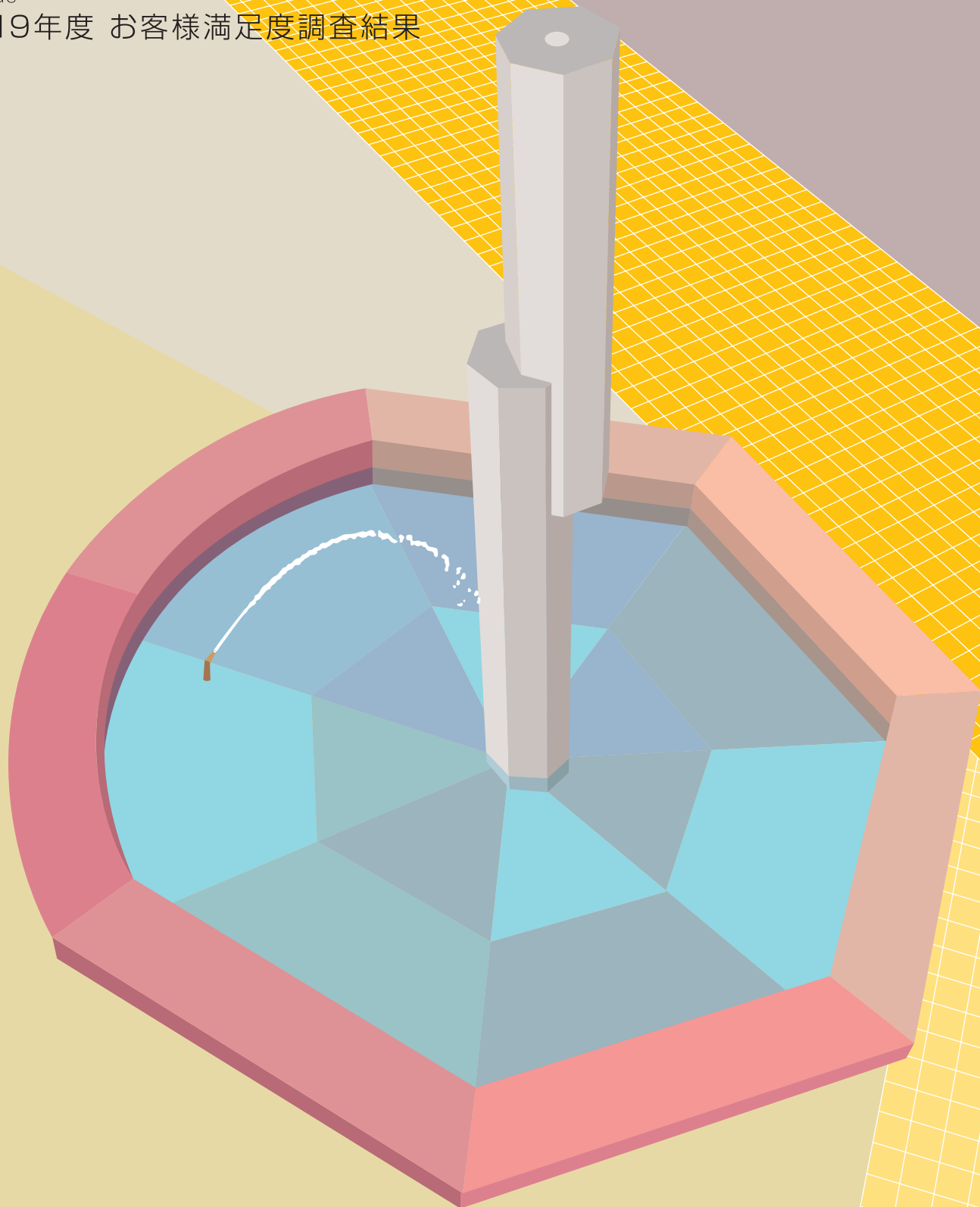
No. 19

Top Message

東京国際消防防災展2008開催!

In Focus

平成19年度 お客様満足度調査結果



主催事業は、「明日を拓く事業」。これからも力を



東京国際消防防災展 2008

5年ぶりの開催で反響を呼びました!

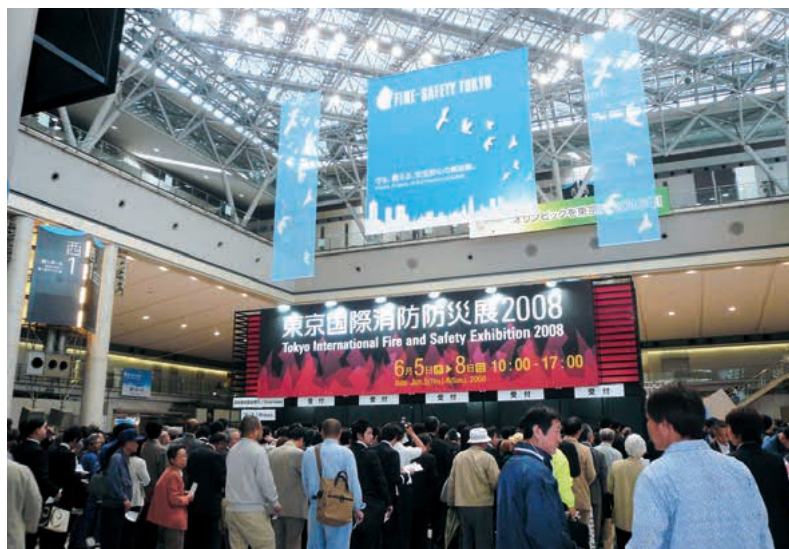
今年6月5日(木)～8日(日)、「東京国際消防防災展2008」が東京ビッグサイトで開催されました。5年ぶりの開催ということもあり、会場となった西展示棟・屋外展示場は、のべ12万9千人の来場者で賑わいました。

200を超える出展企業・団体により、消防防災に関する最新の製品・技術の展示・実演が行われ、消防関係者をはじめ、企業・官公庁の防災担当者、一般の多くの方の注目を集めました。

東京消防庁エリアでは、消防演習やポンプ車・はしご車の体験乗車が行われ、多くの来場者の関心を集めていました。その他、災害体感シアターの上映、消防車両・ヘリコプター展示など、いざという時の災害対策に関するさまざまな情報に触れることができ、多くのご来場者の関心を高めました。

アトリウムのメインステージでは、開会式、音楽隊のコンサート、フォトコンテストや防火・防災標語の表彰式なども行われ、展示会を盛り上げました。会議棟では、ヨーロッパやアジアの消防事情と現況、レスキューロボットの最新技術や災害時のトイレ対策などの特別講演やセミナーも多種多様に開催されました。

今回の展示会を通して、ご来場の皆様に防災意識を深めていただく機会をご提供させていただくことができたと存じます。弊社は、安全・安心な会場および催事運営の更なる充実に取り組んでまいります。展示会にご出展、ご協力いただきました企業・団体の皆様に深く御礼申し上げます。



▲入場ゲート



▲体験乗車(屋外)



▲西ホール



◀テープカット(開会式)

FIRE-SAFETY TOKYO

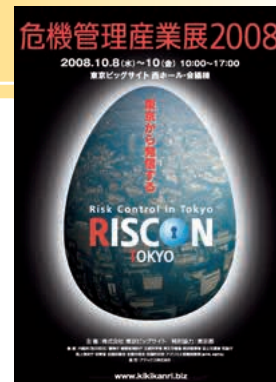
入れて取り組んでいきます。

危機管理産業展(RISCON TOKYO)2008

特別併催企画展 テロ対策特殊装備展・アスベスト対策環境展
2008年10月8日(水)～10日(金)3日間 西ホール
ホームページ:www.kikikanri.biz

今回4回目の開催となる「危機管理産業展2008」。危機管理産業展は、日本初の危機管理に関する総合展示会として2005年にスタートし、毎年、出展者・来場者数が増加の傾向にあり、「テロ対策特殊装備展」、「アスベスト対策環境展」も特別併催企画展として開催しています。昨年は、のべ11万人の来場者をお迎えしました。

ご来場者のアンケートによりますと、来場目的の達成度は「96.7%」、「危機管理に関する製品を幅広く見ることができた」、「自治体として対策を進める上で、視察必須の展示会である」等のご意見をいただきました。本年も様々な併催イベントやカンファレンスを予定しており、多くの皆様のご来場をお待ちしております。



◀2007年の様子

危機管理産業展 2008 特設ゾーン 「耐震技術・緊急地震速報」・「雷・電磁波対策」・「ライフ・サポート」の3ゾーン

国際光触媒展2008(GPJ 2008)

2008年10月8日(水)～10日(金)3日間 西ホール
ホームページ:www.gpj-expo.jp

日本発の技術「光触媒」の専門展です。第1回は、光触媒テクノフェアとして2004年に開催され、本年は危機管理産業展2008と同時に4回目の開催となります。

製造・建設・商社といった業種を中心に、ビジネスのシーズを探る展示会として定着しています。特に、飲食チェーン、ホテル、服飾関係のご来場者からは、可視光応答型光触媒への注目度が高まりつつあります。昨年は、2万4千人のご来場者をお迎えしております。



JIMTOF2008(第24回日本国際工作機械見本市)

2008年10月30日(木)～11月4日(火)6日間 全ホール
ホームページ:www.jimtof.org

1962年以来、23回の開催実績を持ち、欧州のEMO、米国のIMTSと並ぶアジア最大規模の工作機械見本市、JIMTOF。工作機械の専門展示会として世界的にも高い地位を確立し、評価を得ています。JIMTOF2006では、国内外から546社のご出展、15万人を超えるご来場者をお迎えしました。JIMTOF2008は、「地球に、未来に、優しいモノづくり」をテーマに、東京ビッグサイト全ホールに加え、屋外展示場に大型のテント形式の「西特設館」を設置し、開催いたします。広大なスペースに工作機械から関連機器までが一堂に会するこの機会、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

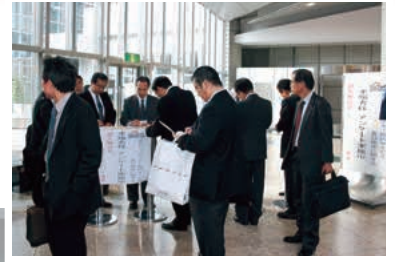


◀2006年の様子

平成19年度 お客様満足度調査結果

ご来場のお客様、5,200名にお答え頂きました！

昨年実施されました、第4回「お客様満足度調査」の結果をご報告致します。
平成19年5月から平成20年3月まで、毎月6回程度、ご来場された5,200名のお客様にアンケートをご記入いただきました。



▲アンケート調査

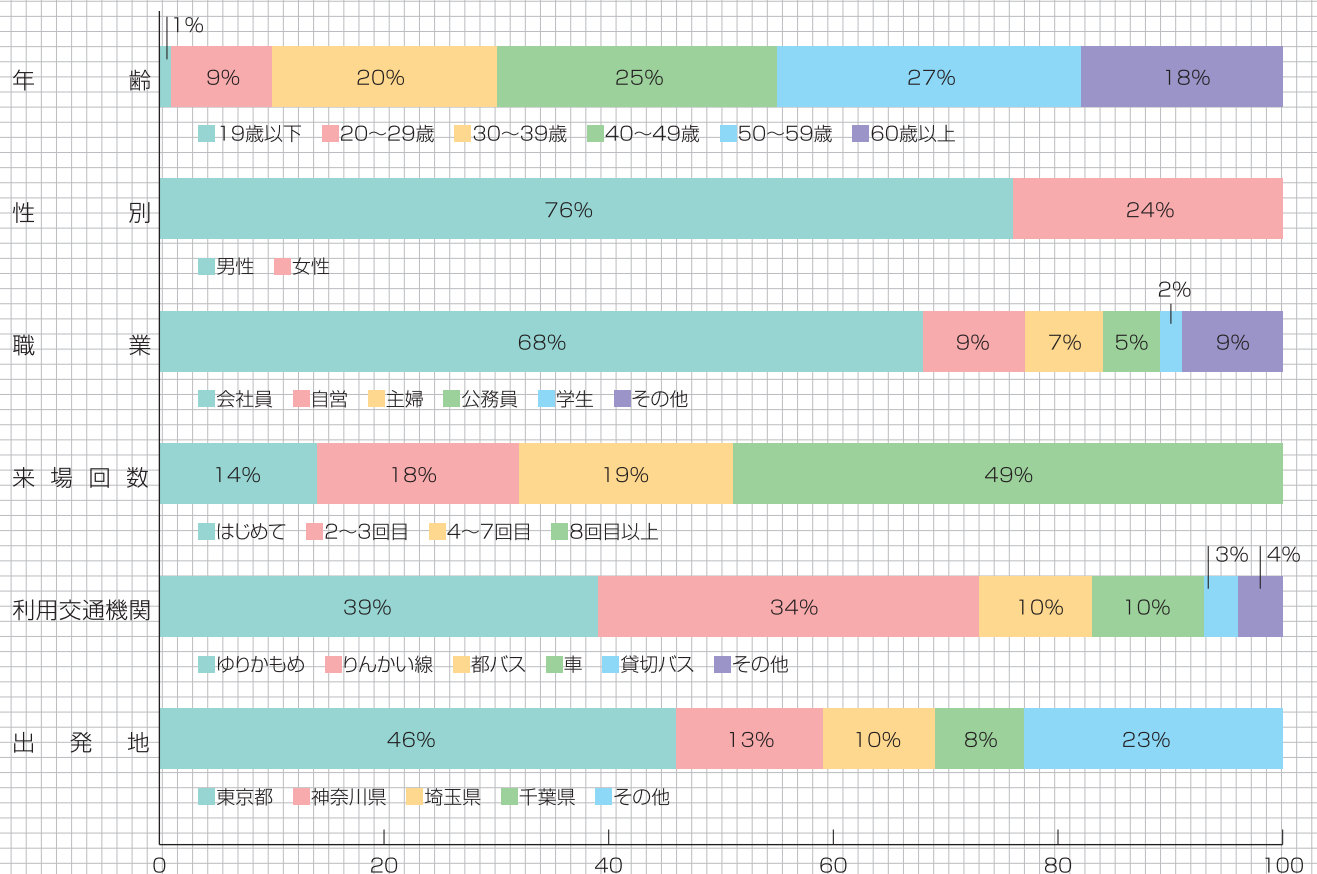
当社の取り組み

皆様から頂いた多くの貴重なご意見を参考にし、今後とも更なるサービスの向上を目指します。また、お客様の安全・安心・快適を追及し、出会いと感動、そして躍動する最高のステージをご提供するため、社員一同、努力してまいります。



◀レストラン街

〈ご回答いただいた方の基本データ〉



Special Thanks!

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

昨年、アンケートにお答え頂いたご来場の皆様には、東京ビッグサイトオリジナルエコバッグを進呈しました。



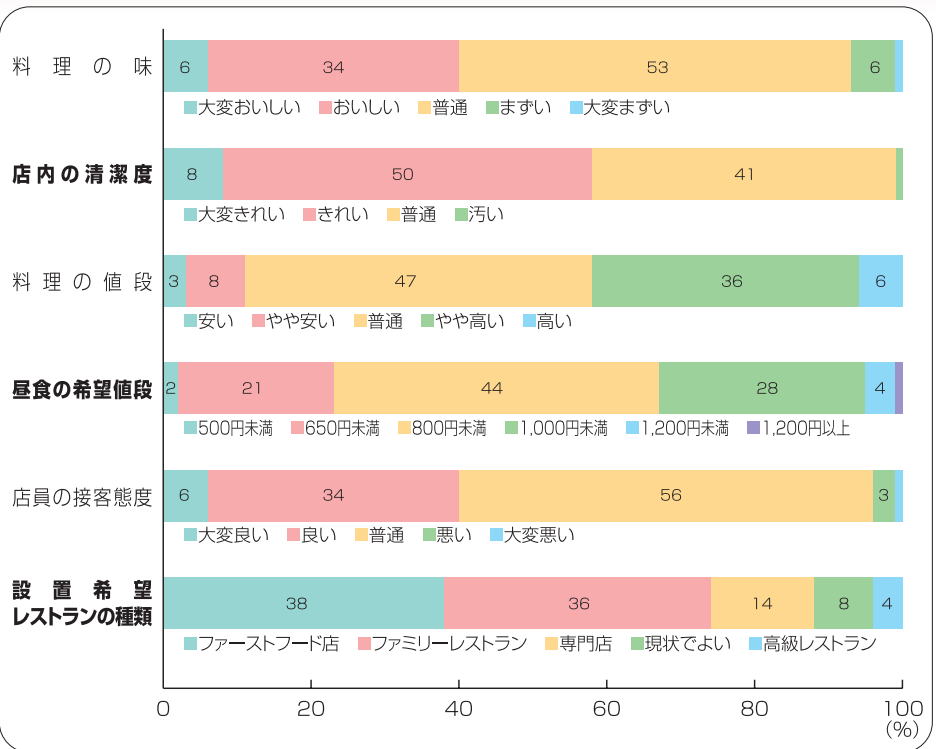
緑・紺・オレンジの3種類ありました。

館内レストラン・サービス

館内レストランについては、当日ご利用された方は1,824名でした。(回答者の35%)

店内の清潔度は「きれい」との回答が半数ありました。昼食の希望値段は、「800円前後」が72%、設置希望レストランの種類は、安くてすばやく食事ができる「ファーストフード」や「ファミリーレストラン」が74%でした。

館内サービスでは、警備員や総合案内、ビジネスセンター(コピー・FAX・印刷等)、サービスコーナー(お土産販売、観光案内等)へのご意見は、「良い」が45%「普通」が54%であり、更なるサービス向上に努めていく必要があると感じています。



駐車場、案内表示等の館内環境

駐車場の利用は、回答者の9%(454名)あり、誘導について「良い」という意見は40%で、昨年より7%の改善がありました。また、ホームページや携帯電話で駐車場の空きを確認できる「満空情報」提供サービスを実施していますが、そのサービスを「知らない」と回答された方が8割を占め、サービスの認知度を高めていく必要性が感じられます。

案内表示については、「分かり易い」23%、「普通」62%、「分かり難い」15%と、分かり難いという方があまり減らない傾向にあり、改善が必要です。



▲案内サイン



▲ホームページ「満空情報」

その他のご意見・本年の調査

お客様満足度調査は、平成16年度より、ご来場者様を対象に毎年実施、主催者・出展者様を対象に2年に1度実施しております。

マーク式のアンケート回答用紙には、記述式のご意見も440件頂きました。皆様のご意見を参考に、更なるサービスの向上につなげていきたいと思っております。

本年のアンケート調査

主催者・出展者の方、海外のご来場者の方を対象に8月より実施する予定です。

お客様の安全確保に努めます!!

テロ警戒強化期間

本年7月7日から9日に、北海道洞爺湖サミットが開催されることに備え、多くのご来場者を迎える東京ビッグサイトでは、テロを警戒した自主警備を強化致しました。当社は、お客様の安全・安心を確保するため、日々の警備体制を見直し、6月10日から7月10日までの1ヶ月間、「テロ警戒強化期間」として取り組みました。

3つの対応

- ① 施設警備員の増強配置
- ② 事案発生に備えた対応訓練の実施
- ③ サミット開催に備えた環境整備

具体的な対策として、①警備員の増強、②館内セキュリティ強化、③社内外広報活動、④施設関係者による警戒強化、⑤防犯・防災訓練や説明会等を実施しました。①については、サミット開催直前は、警備員の数を巡回・監視を含め通常の2倍の体制とし、⑤については、4月30日に、テロ災害を想定した自衛消防訓練を実施するなど、東京消防庁の協力を得て、社員・関係者一丸となり安全対策に力を注ぎました。



空気呼吸器を使用した自衛消防隊の救出訓練



消防隊による救出・救助訓練



自衛消防隊と消防隊の合同訓練



BST(東京ビッグサイトトラベル) 企画ツアーを実施しました!

6月6日(金)に、東京国際消防防災展2008併催企画として「東京消防庁第八消防方面本部消防救助機動等の見学ツアー」を実施しました。参加人数は38名あり、9時に東京ビッグサイトをバスで出発し、午前中は横田基地の消防関連施設見学、午後は第八消防方面本部にて救助隊の訓練視察を行いました。



▲列車事故の救出訓練
 ▲第八消防方面本部にて特殊車両を見学



アトリウムに新店舗オープン! CAFÉ TERRACE ROYAL

6月5日(木)西ホールにて開催の東京国際消防防災展2008の開会と同時に「カフェテラスロイヤル」が新規オープン致しました。190席の座席数、アトリウムを一望できる2階のオープンテラスで、憩いの一時を過ごされてはいかがでしょうか。お勤めの黒ハヤシライスその他、店内で焼くパンや軽食など豊富に揃えております。



臨海スタンプラリーの 開催場所となりました☆☆☆

5月24日(土)25日(日)の2日間、第61回東京みなと祭と同時開催で「臨海スタンプラリー」が行われました。(主催:東京都港湾局/臨海ホールディングスグループ)臨海地区のホテルや商業施設等16社が協賛となり、東京ビッグサイトもオリンピック競技会場予定地としてスタンプラリーの開催場所になりました。

オリンピッククイズに回答されたご来場の方に進呈されたのは、東京ビッグサイトオリジナルエコバッグなど。スタンプラリーが実施された台場、有明など3エリア以上のスタンプを集めると、ホテル宿泊券等が当たる抽選会も企画され、盛況となりました。

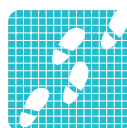


南コンコース「スタンプラリー会場」



中国四川省大地震 義援募金活動

5月12日(月)、中国四川省にて大地震が発生したことは、記憶に新しいことと思います。死者7万人、負傷者36万人と多くの犠牲者がありました。(6月上旬報道)当社では、6月5日~8日の4日間、東京国際消防防災展2008の開催中、義援募金に多くのご来場者様にご協力をいただきました。日本でも大地震発生時に備えて、日頃から防災対策に取り組みねばならないと切実に感じております。



Art Walkシリーズ vol.4 ——項(Relatum)——

作者：李禹煥

西展示棟1階アトリウム入口前にあるオブジェは、静かに揺れ動く水中の中央に厚い鉄板があり、それを4つの大きな石が囲み、まるで、テーブルを囲んで対話を交わしているような光景を表しています。天気の良い日は、野鳥が飛んできて、石の上に休憩している安らぎの場面も見られます。レストランやベンチから、オブジェを眺めてみてください。



東京ビッグサイトのエコスタイル

環境への負荷をできるだけ少なくし、持続可能な社会を作っていくことは、私たちに課せられた大きな使命です。環境への社会的関心が大きな高まりを見せる中で、展示会と環境問題との関わりにも注目が集まっています。

東京ビッグサイトでは、これまでも屋上・壁面の緑化、ソーラーパネル設置などの省エネルギー対策、地球環境写真展の開催など、環境に関する取り組みを進めてきましたが、今後はより一層、積極的に推進していくこととしております。このコーナーでは、環境への取り組みについて考えてまいります。

第2回 環境対策の推進体制

当社では、環境に配慮した取り組みをより効果的に推進するため、「環境対策会議」を設置しています。また、この会議を中心とした「エネルギー管理推進体制」を構築しています。

環境対策会議は、地球温暖化対策統括マネージャーを推進責任者とし、各課長及びエネルギー管理者で構成されており、年4回開催しています。この会議は、「エネルギー使用の合理化に関する法律(省エネルギー法)」に基づき設置されたもので、エネルギー管理者を中心に、以下5項目を行います。

①エネルギーの管理方針策定

②省エネルギー目標の設定

③エネルギー管理組織の整備

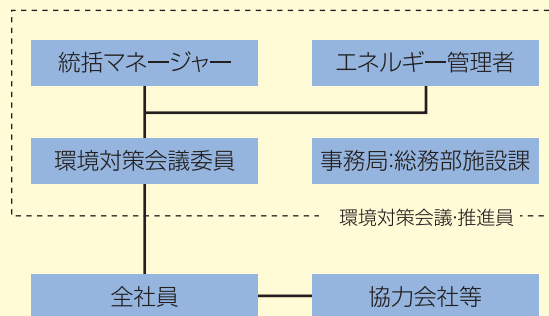
④社員教育

⑤エネルギー使用量の把握

当社の管理する4つの建物は、省エネルギー法及び東京都地球温暖化対策計画書制度に基づいて環境対策を進めております。昨年東京都に提出した中間報告書(2007年度までの取り組みの実績報告)では、東京ビッグサイトは「AA+」、有明パークビル、TFTビル、タイム24ビルは各ビルにおいて「AA」の高い評価を頂きました。



エネルギー管理推進体制



表紙<七つの泉>

東京ビッグサイトアートワークのひとつ「七つの泉」。大理石で作られた3~9角形の7つの池と柱で構成されており、水が池に注ぎ込むように設計されています。(水は宇宙をめぐる、石は万古のリズムをとらえ、静かに脈動するもの。)

